



『あれは何だったかな?』『思い出せないなあ』忘れっぽくなったけれども…

特集

それって…ものの忘れ? 認知症?

認知症とは…?

認知症は、さまざまな原因で脳の働きが悪くなり記憶力や判断力が低下、日常生活に支障をきたす病気です。通常の老化による衰えとは違いがあり、お昼に何を食べたか思い出せないといった体験したことの一部を忘れるのは老化によるもの忘れですが、ご飯を食べたことなどの体験したこと自体を忘れてしまう場合は認知症が疑われます。

認知症は早期発見・治療が大切!

「認知症は治らない」から仕方がないと考えていませんか? 認知症も他の病気と同様、早期発見・早期治療が大切です。適切な治療やサポートを行うことで、進行を遅らせることができる場合があります。また、症状が軽いうちに、治療方針や利用できる制度・サービスを調べることで「認知症に向き合う」準備や話し合いができ、これからの生活を整えていくことができます。

気になる場合は…

認知症かも知れない目安として「同じことを言ったり聞いたりする」「置き忘れやしまい忘れが目立ってきた」「ささいなことで怒りっぽくなった」「だらしくなった」などがあります。気になる事があれば、まずは『かかりつけ医』に相談してみてください。かかりつけ医がいない方は『かかりつけ医』認知症相談マップをご活用ください。介護や福祉の総合的な相談窓口「地域包括支援センター」や「ほほえみオレンジチーム」でもご相談に応じています。「もしかして!？」と思った時は相談してみてもいいかもしれません。

認知症になっても 安心して暮らせるまちづくりのために!



認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざして、認知症サポーターの輪を広げる活動をしています。キャラバンメイトのみなさんといっしょにサポーター養成講座や認知症の方が気軽に集えるカフェなどを開催し、サポートの輪が少しずつ広がってきています。ご興味のある方はお気軽に事務局までご連絡ください。

問合せ…事務局:東淀川区社会福祉協議会 TEL.6370-1630

できました!//

『かかりつけ医』認知症相談マップ(保存版)

東淀川区医師会では認知症相談を受けていただける医療機関の冊子(マップ)を作成しています。

■ご入用の方は、各地域包括支援センターへ
お気軽にお声かけください。

③冊子の表紙面 ④中面はこんな感じです



大阪市認知症アプリ・認知症ナビ

大阪市では、公式アプリ「大阪市認知症アプリ」と公式ウェブサイト「大阪市認知症ナビ」を公開中! 認知症の方で自身だけでなく、ご家族、支援者にもご活用いただきやすい内容となっています。

認知症チェック、講座やイベントなど豊富な情報が掲載されていますので、ぜひご利用ください。



大阪市 認知症ナビ

検索

<https://www.osaka-ninchisho.jp>

◀「認知症アプリ」のダウンロードもできます

……………「認知症チェック」のページは……▶



●区内の地域包括支援センター

受付時間…(月～金) 9:00～19:00 (日・祝・年末年始は休み)
(土) 9:00～17:00

大阪市から委託を受けた公平中立的な相談窓口として、高齢者またはそのご家族等からの介護や福祉にかかる総合的なご相談に応じています。

※お住いの住所地(小学校区)により担当圏域が決まっています

●ほほえみオレンジチーム

受付時間…(月～土) 9:00～17:00

認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活を続けるために必要な医療、適切な介護サービスにつながるようサポートします。オレンジチームは、認知症サポート医と医療および介護・福祉の専門職のチームです。

連絡先…菅原4-4-37 TEL.7730-0002
(東淀川区地域包括支援センター内)

